

加納莞薔平和国際交流基金 助成団体募集！



加納莞薔

公益財団法人加納美術振興財団では
平和を願い続けた加納莞薔の思いを後世に伝えるため
島根県内で平和活動、国際交流などを行う個人や団体に
『加納莞薔平和国際交流基金』から活動費を助成いたします。
(審査があります。詳細は裏面をごらんください。)

●対象 こんな活動に交付します

- ・学校、地域などで平和推進のために行う行事。
- ・児童、生徒、学生などの国際交流活動。
- ・平和推進のための学術研究、書籍出版、講演会、演劇などの公演、ビデオ制作など。
- ・その他平和国際交流に関すること。

*用途は…会場費、交通費、材料費、制作費など。
(詳細は裏面をごらんください)

このような事業に助成しました。

2019年度助成事業実績

- ・大田市国際交流ディスコ音楽祭
(大田代官山電子音楽倶楽部) (DJ 派遣費)
- ・広島朝鮮初中高級学校民族文化交流会
(益田市立高津中学校) (交通費・冊子制作費ほか)
- ・中学生と外国人留学生との国際交流
(安来市立第二中学校) (交通費)

●申請期間 (前期)

2020年2月1日(土) ~ 4月30日(水) 当日消印有効

個人、学校、町内会、自主グループなどが対象です。
ふるってお申し込みください。(営利目的の事業は申請できません。)
対象期間 2020年6月1日~2020年11月30日に完了。

●助成金の審査・交付日程 (2020年度 変更になる場合があります。)

2/1 ~ 4/30	5 月	5月下旬	事業終了日から 50日以内	実績報告承認後 20日以内
申 請	審 査 (運営実行委員会)	交付決定 結果通知	事業報告	助成金交付

この基金は、2016年の日比友好記念碑建設のためにいただいた寄付金の剰余金を元に設立しました。
引き続きご寄付も募集しています。詳しくは、基金事務局 0854-36-0880 までお問い合わせください。

申請について

2020年2月1日（土）～4月30日（水）（当日消印有効）

申請書及び添付資料等、必要書類を作成のうえ、当財団へ提出してください。

◆メールの場合

art-kano@dojyokko.ne.jp へ送信ください。

◆郵送する場合

期日までに下記まで送付してください。

〒692-0623 安来市広瀬町布部345-27

（公財）加納美術振興財団 事務局 宛

*申請様式、交付要領等は、ホームページ（<http://www.art-kano.jp>）をご覧くださいか、または財団事務局にお問い合わせください。

（問い合わせ受付時間：毎週火曜日を除く、9時～16時）

*提出された書類の返却はいたしませんので、予めご承知おきください。

◆交付対象としない事業

- (1) 実施主体が法人の事業（営利団体）
- (2) 政治、宗教活動と認められる事業
- (3) 建築物、備品及び構築物の購入を含む事業
- (4) 同一事業は、原則1回限りとする

◆助成金の額

事業1件あたりの助成金の額は、対象事業費の2/3以内の額とする。
但し、30万円を限度とする。
（千円以下は四捨五入）

◆対象事業費

交付対象事業費は申請事業に要する経費として、次のいずれかに該当するものは対象としない。

- (1) 団体の運営費
- (2) 飲食に関する経費
- (3) 団体構成員への謝金、賃金
- (4) 備品の購入
- (5) 目的外に使用するもの

＊ ＊ 加納莞蕾 ＊ ＊

（本名）加納辰夫（1904－1977）

画家。島根県能義郡布部村（現在の安来市広瀬町布部）生まれ。教員を経て、日中戦争では中国に従軍画家として派遣される。戦後、京城（現在のソウル）から引き揚げる。

1949年からフィリピンBC級戦犯の助命嘆願運動を独自に展開。当時のエルピディオ・キリノフィリピン大統領をはじめ、カトリックのローマ法王などに直接嘆願書を送る。妻子を日本軍に虐殺されたキリノ大統領の心を動かすのは、容易ではなかったが、「赦しがたきを赦す」「憎しみを子孫に受け継がせない」という二人に共通する思いが死刑・無期懲役を含む戦犯全員の恩赦へとつながった。

これをきっかけに、布部村長時代には「布部村平和五宣言」を村議会で決議、また世界児童憲章の制定への努力など、世界の恒久平和を求めて活動し続けた。

* 公益財団法人加納美術振興財団 *

〒692-0623

島根県安来市広瀬町布部345-27

E mail:art-kano@dojyokko.ne.jp

TEL:0854-36-0880 FAX:0854-36-0881

<http://www.art-kano.jp>

◆沿革

平成8（1996）年11月

故加納溥基（加納莞蕾の長男）が
加納美術館開館

平成14（2002）年

広瀬町に寄贈、広瀬町立加納美術館
となる（加納美術振興財団を設立し、
管理・運営にあたる）

平成17（2005）年

市町村合併に伴い、安来市加納美術
館となる

平成24（2012）年4月

公益財団法人へ移行